
ロータリー財団委員会

委員長 高原 正次

ロータリー財団小委員会

委員 木村 浩二

宇坂 一誠

スローガン

ロータリーを通じて支援を必要とする世界の人々に、
手を差し伸べよう

基本方針

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組むことで貧困を救済することを通じて、世界理解・親善・平和を達成出来るようにすることです。

しかし、今財団はロータリアンの減少とコロナウイルスの世界的流行により経済状況に影響を与え資金難に落ちております。寄付金も1999-2000年度には50ドル平均であったものが毎年上がり、今年度は年次基金が150ドル、ポリオ30ドル、特別寄付は別になっております。しかし、私達が少しでも援助することで何かの役に立てたらと願うものです。

活動計画

2021-22年度 日本ロータリー財団の目標として、地区財団委員会は、今年度の目標として基金一人当たり150ドル、ポリオプラス基金一人当たり30ドル、大口寄付(10,000ドル以上)各地区2件から3件、冠名基金(2万5000ドル以上)各地区一件設立と掲げましたが、これは強制するものではないので自分の気持ちとゆとりが重なれば、ぜひ推進をお願いしたいとの依頼がありました。

1. 今年度の目標として、年次基金一人当たり100ドルとする。
2. 特別寄付を80ドル×会員数を募り、合わせて一人当たり180ドルを目指す。